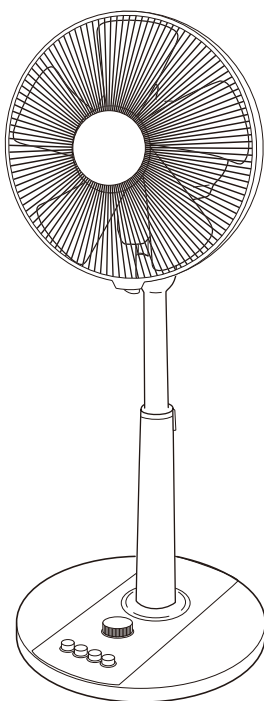


取扱説明書

リビング扇風機
保証書付（裏表紙）

ANGV-FAM30-B-W



経年劣化によるご注意

長年使用している製品は、火災などの事故につながるおそれがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間などが異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店またはエディオンお客さま相談センターにご相談ください。

この度は、e angle リビング扇風機をお買い上げいただき
まことにありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき
正しいご使用をお願いいたします。

また、この取扱説明書はいつでも見る事ができる所に
保管してください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、
日本国外では使用できません。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	3
組み立てかた	4
使いかた	6
お手入れのしかた	8
保管のしかた	8
故障かなと思ったら	8
仕様	9
設計上の標準使用期間について	9
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ・ ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人体への危害や物的損害を未然に防止するためのものです。

※表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

改造はしない。修理技術者以外の人には、分解したり修理をしない。

- 火災・感電・ケガの原因になります。
- 修理は販売店または家電の119番へご相談ください。

交流100V以外では使用しない。

- 感電・火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しない。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

(傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・発火の原因になります。

組み立て時や収納時に羽根・ガードをつけずに高さ調整ボタンを押したり、運転を開始しない。

- モーター部が飛び出してケガの原因になります。

製品のすき間などに金属片、棒、ピンや針金などを差し込んだり、水や液体類をこぼさない。

- 感電や故障の原因になります。

水につけたり、水をかけたりしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。

運転中は絶対にガードに触れない。

- 羽根割れやケガの原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

- 感電やケガをすることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。

- 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。

電源プラグのほこりは定期的にとる。

- プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災、感電、故障の原因になります。



禁止



強制



注意

この表示は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

製品は、一般家庭用です。次のようなところでは使用しない。

- 感電、火災、破損、故障の原因になります。
 - ・温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しぶきがかかるところ。
 - ・工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ。
 - ・砂ほこり、綿ほこり、金属粉の多いところ。
 - ・室外や40℃以上の高温、もしくは湿度が高くなる場所。
 - ・ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのある場所。

ガードの中や可動部へ指などを入れない。
特に高さ調整時や風向きを変えるときは注意する。

- ケガをする原因になります。

テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。

- 電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。

スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけない。

- 樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。



禁止

製品を移動するときは引きずらない。

- 床や畳に傷がつく原因になります。

運転中は製品を移動させない。

- 羽根割れやケガの原因になります。

不安定な場所や、カーテンなどの障害物の近くでは使用しない。

- 不安定な場所や首振りを妨げる障害物があると転倒したり、羽根がカーテンなどを吸い込んだり、破損や事故の原因になります。

風を長時間身体に当てない。

- 健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。

羽根に貼ってある注意シールは絶対にはがさない。注意シールの内容は必ず守る。

- 事故防止のため法で定められています。

スライドパイプなどの樹脂部に油などをつけない。

- パイプが急に降下して、ケガの原因になります。また、樹脂が変質して破損する原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

- 感電・ショート・発熱・発火の原因になります。



強制

製品に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。

- 羽根やガードが脱落してケガをする原因になります。

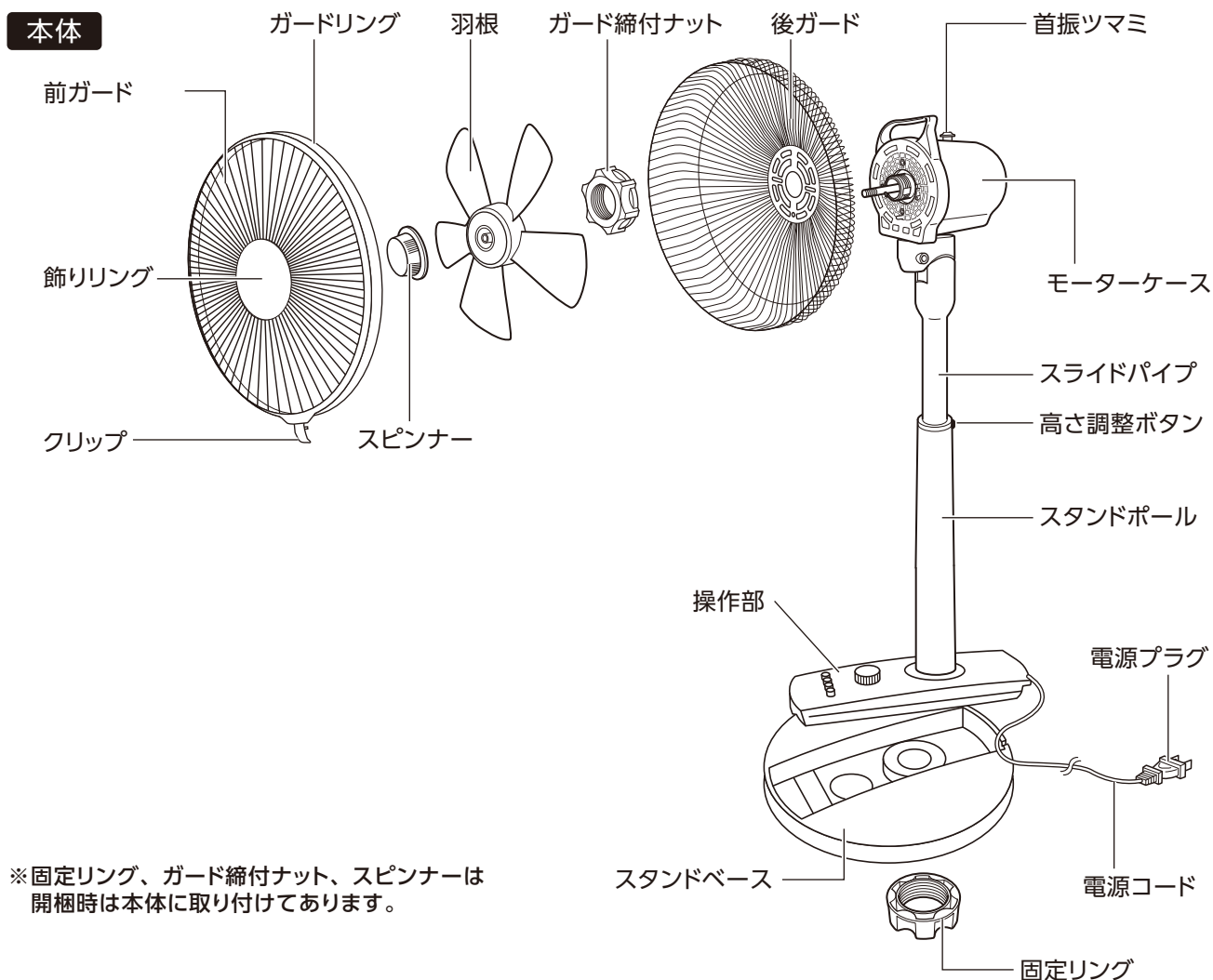
長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

- ケガややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

各部のなまえ

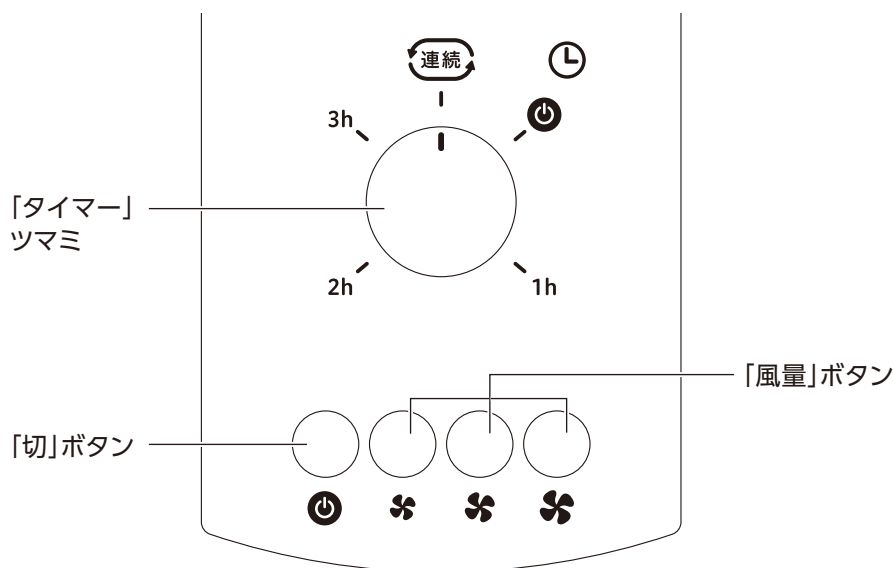
● 電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。

本体



※固定リング、ガード締付ナット、スピナーは開梱時は本体に取り付けてあります。

本体:操作部拡大図



●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

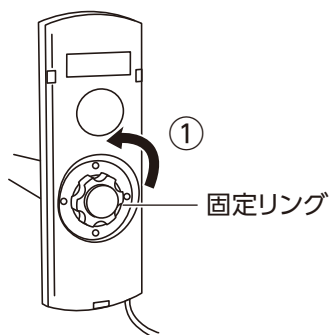
組み立てかた ● ご使用の前には、次の順序で正しく組み立ててください。 ● 包装箱は、保管するときに必要ですので捨てないでください。

1 スタンドベースに スタンドポールを取り付けます。

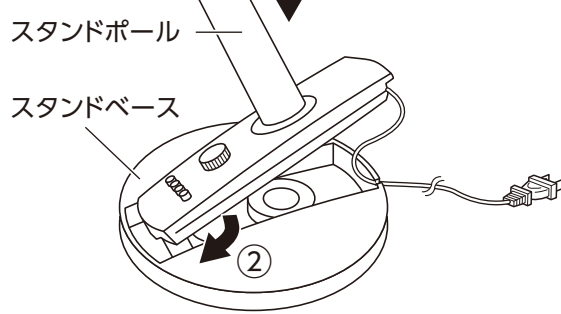
- ① スタンドポールの裏にある固定リングを外します。
- ② 平らな安定した場所に置いたスタンドベースの表の穴に、スタンドポールの前部を差し込みます。
- ③ スタンドポールを押し込み、スタンドベースに確実にはめ込んでください。このとき電源コードを挟み込まないようにご注意ください。
- ④ 固定リングをスタンドポール底部に取り付け、時計回り方向に回して締め付け、確実に固定してください。



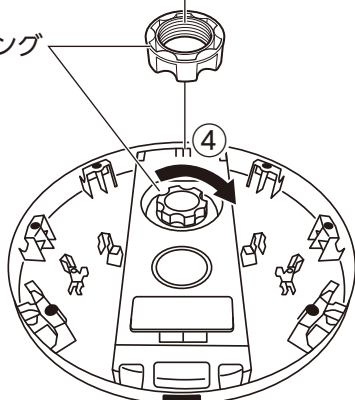
- スタンドポールをスタンドベースに差し込むときは、高さ調整ボタンを押さないでください。
- 指や手を挟まないようにご注意ください。



【表】



【裏】



2 ガードの取り付け準備をします。

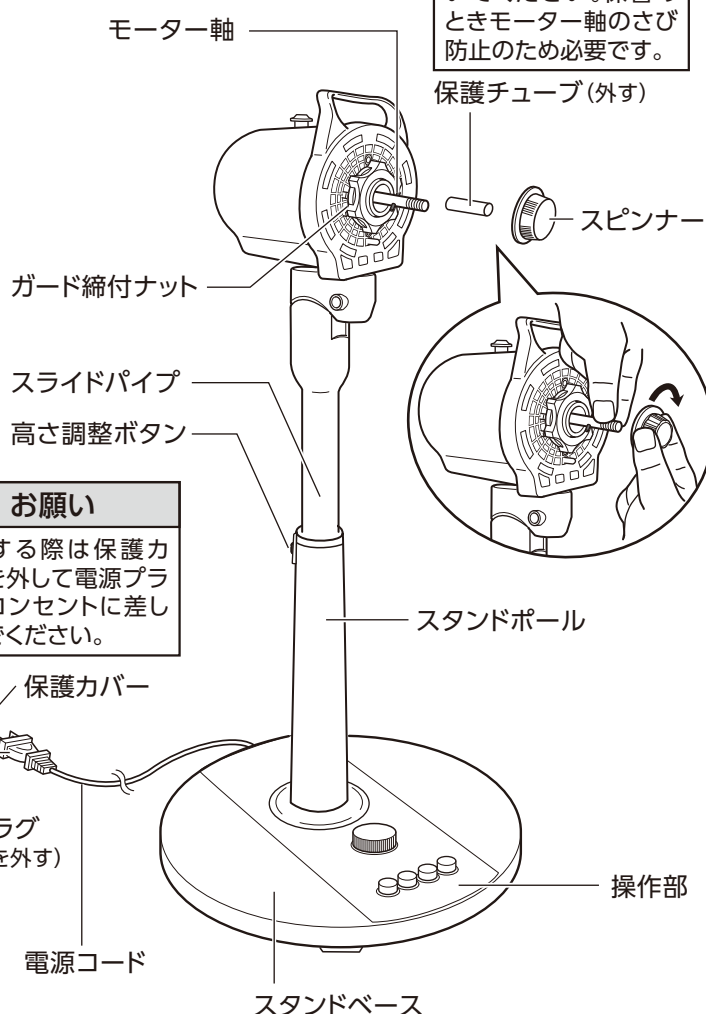
- 本体に装着されているガード締付ナット、スピナー、モーター軸の保護チューブを取り外してください。

スピナーの取り外し方

モーター軸が回転しないようにモーター軸を持って固定し、スピナーを「ゆるむ」(時計回り)方向へ回し、外してください。

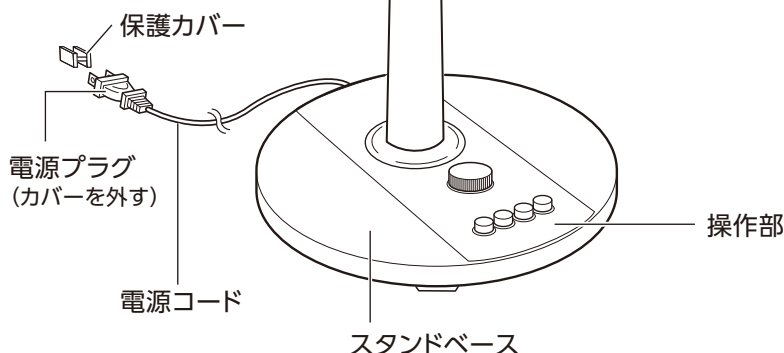
お願い

保護チューブは捨てないでください。保管のときモーター軸のさび防止のため必要です。



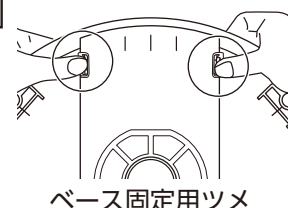
お願い

使用する際は保護カバーを外して電源プラグをコンセントに差し込んでください。



スタンドベースを外すときは

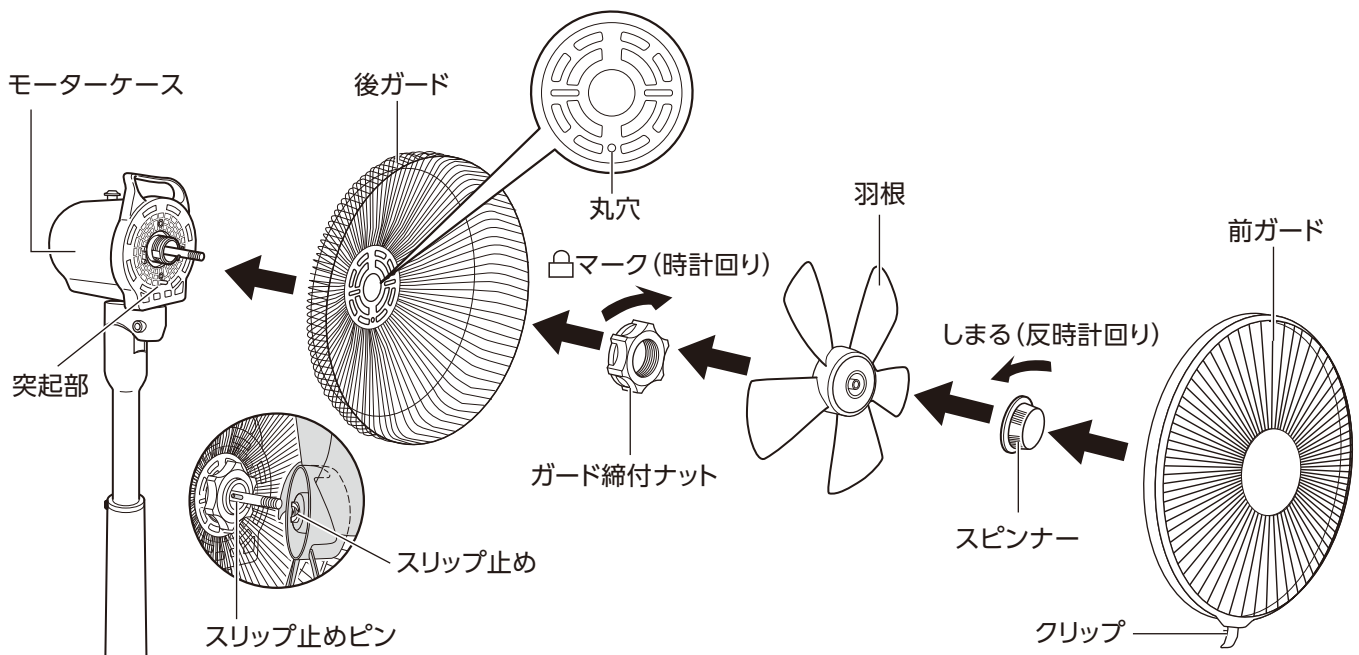
底部の固定リングを外し、背側のベース固定用ツメを外側に開いた後、両側を同時に外側に開き、スタンドベースを外してください。



3 後ガード・ガード締付ナット・羽根・スピナーを取り付けます。

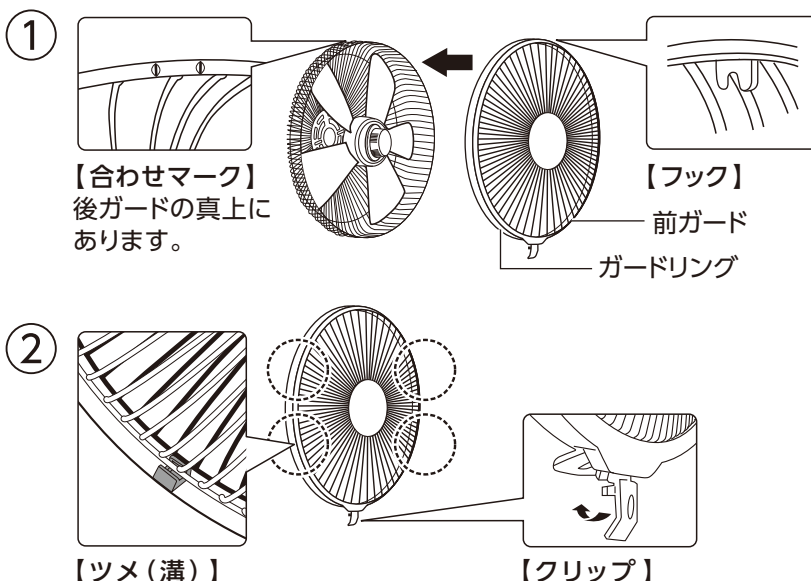
- ①後ガードの丸穴をモーターケースの突起部に合わせてはめ込みます。
- ②ガード締付ナットを「凸」マーク(時計回り)方向へ回し、後ガードを確実に固定してください。
- ③モーター軸に羽根を差し込み、モーター軸にあるスリップ止めピンと羽根のスリップ止めの溝が合うようにセットしてください。
- ④スピナーを「しまる」(反時計回り)方向へ回し、羽根が確実に固定されるまで締め付けてください。

⚠ 注意	羽根の取り付け 羽根は裏表があります。スリップ止めがある方が裏側になりますので、ご注意ください組み立ててください。裏表逆に取り付けると故障の原因になります。
お願い	羽根に貼ってある注意シールは、はがさないでください。事故防止のため法で定められています。



4 前ガードを取り付けます。

- ①前ガードのガードリングにあるフックを、後ガードの合わせマークに合わせてひっかけます。
- ②ガードリングのツメの溝を上から順に後ガードに両手で押し込み、ツメ(溝)4か所を確実ににはめ込んでください。最後にクリップで後ガードを挟み込むように止めます。



前ガードを外すときは

- ①スライドパイプを一番下に下げて、前ガードのクリップを外す。
 - ②ガードの真上を押さえ、ガードリングの真下を手前に引いてガードを外す。
- ガードは安全のため、外れにくいようかたく設計されていますので、取り付けや取り外しの際はやや強めに力を加えてください。

⚠ 注意 取り付けや取り外しの際に指や手を挟まないようにご注意ください。

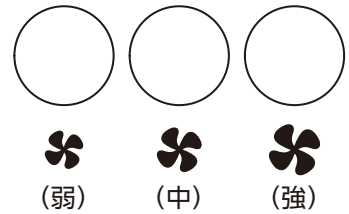
●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

使いかた

「風量」 ボタン

このボタンを押すと運転を開始します。

- ・ お好みの風量ボタンを押して風量調整をしてください。



「切」 ボタン

このボタンを押すと全ての運転を停止します。



「タイマー」 ツマミ

このツマミで切タイマーの設定をします。

●タイマーの設定(最長3時間:180分)

- ・ ツマミを回してご希望の時間を設定し、風量ボタンを押してください。
 - ・ 設定した時間が経過しますと自動的に運転を停止します。
- ※タイマー時間は目安です。

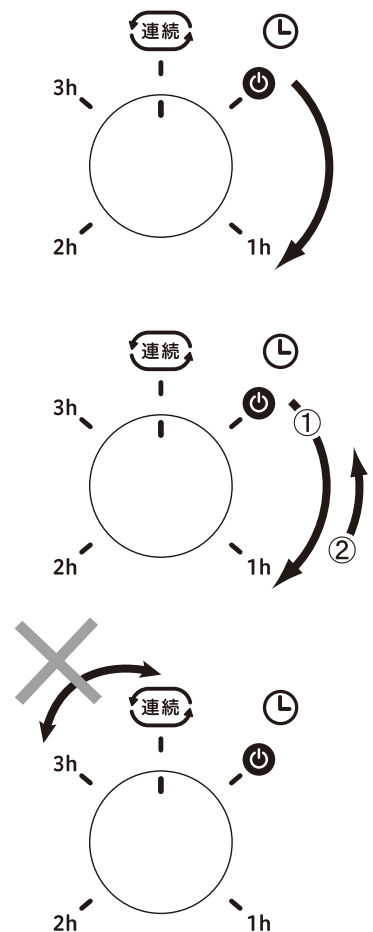
●30分以内の短時間タイマーの設定

- ※ 短時間でのタイマー設定では、正しく設定をしないと設定時間を経過しても停止しない場合があります。

- ① 一旦「1h」の位置まで回します。
- ② ご希望の時間まで戻してください。

- 「連続」の位置より反時計方向へ回さないでください。
- 「3h」の位置より時計方向へ回さないでください。

- 故障の原因になります。



⚠ 注意

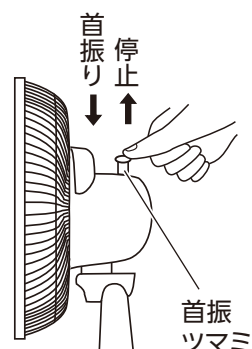
- タイマーつまみが「」の位置にあると、風量ボタンを押しても羽根は回転しません。
- 通常の使用時は「連続」の位置にセットしてご使用ください。

首振ツマミ

【運転を停止させてから、ツマミを操作してください。】

- 押し込むと…首振りします。
- 引上げると…首振りを停止します。

- 首振り運転中に、無理やりガードを動かしたり、固定させたり、首振りを妨げる行為をしないでください。
- 故障の原因になります。



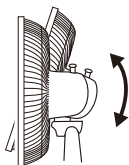
風向きの変え方

【運転を停止させてから、お好みの方向に向けてください。】

- スタンドポールを持ちながら、モーターケースを片手で支えてお好みの方向へ動かしてください。

風向きを上下に変えたいとき

- モーターケースを持って上下に変えます。



風向きを左右に変えたいとき

- モーターケースを持って左右に変えます。



警告

- ・運転中は絶対にガードに触れないでください。
- 羽根割れやケガの原因になります。
- ・風向き調整時は、ガードを持たずモーターケースを持って行ってください。

注意

- ・誤って操作部に触れないようにご注意ください。
- ・風向きを変えるときなど各部の隙間に手や指を挟まないようにご注意ください。
- ・乱暴に取り扱わないでください。
- ケガや故障の原因になります。

高さ調整ボタン

【運転を停止させてから、お好みの高さに調整してください。】

- 高さ調整ボタンを押しながら、スライドパイプを上下にスライドして調整してください。
- 持ち運びする場合は、スライドパイプを一番下に押し下げて固定してください。



警告



禁止

羽根・ガードを付けずに高さ調整ボタンを押したり、運転を開始しないでください。

- モーター部が飛び出して、ケガをする原因になります。



お手入れのしかた



警告

お手入れの時は必ず運転を停止させ、電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。
お手入れは運転停止後約30分待ってから行ってください。
●感電やケガをする原因になります。

お手入れ

【本体の汚れ】

- ・汚れや油分は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかい布で空拭きをしてください。

【電源プラグのお手入れ】

- ・電源プラグは、水気のない乾いた布などで拭いてください。



注意

- ・ガソリン、シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。また、殺虫剤などをかけないでください。
 - 樹脂や塗装部分が、変色、変質する原因になります。
- ・化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させないでください。
 - 変質したり塗装がはげたりすることがあります。
- ・モーター軸には、クリーム状の潤滑剤が塗ってあります。触らないようにご注意ください。また、絶対に拭き取らないでください。

保管のしかた

保 管

組み立て方と逆の順序で取り外してお手入れをした後、次のような点に注意して保管してください。

- 本体や羽根についた汚れや油分はよく拭き取ってください。樹脂が変色したり、破損する原因になります。
- モーター軸はサビ防止のため、保護チューブをはめてください。
- 包装箱に入れ、直射日光の当たらない、湿気の少ないところに保管してください。

故障かなと思ったら

異常が生じたときは、次の点をお調べください。

こんなとき	おたしかめください
「風量」ボタンを押しても羽根が回らない。	●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？ 組み立て方に記載している順序で正しく組み立て直してください。(P4～5) ●タイマーツマミが「」の位置になっていませんか？(P6)
羽根は回るが異常音がする。	●羽根は、確実に取り付けられていますか？ ●ガードは、確実に取り付けられていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？ 組み立て方に記載している順序で正しく組み立て直してください。(P4～5)

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、販売店または、家電の119番へ点検・修理をお申しつけください。

●お客様ご自身での修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

仕 様

型 番	ANGV-FAM30-B-W
定格電圧	100V
定格周波数	50Hz / 60Hz
消費電力	30W / 35W
電源コード長	約1.6m
質 量	約3.2kg
寸 法	約W360×D360×H670～860mm

- この製品は日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。アフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No product service is available outside of Japan.

設計上の標準使用期間について

- 製品の設計上の標準使用期間は8年です。

【ご注意】

※設計上の標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定されている期間です。

尚、無償保証期間(お買い上げの日から1年間)とは異なります。保証内容などについて、詳しくは裏表紙の保証書をお読みください。

※使用頻度、使用環境、設置場所が下記標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用など本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。



注意

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、ケガなどの事故に至るおそれがあります。

- 扇風機の標準使用条件

項 目		条 件
1. 使用環境	温度/湿度	30℃/65%
2. 使用条件	電源電圧/周波数	100V / 50/60Hz
	設置場所	標準設置
3. 使用頻度	運転時間(1日)	8時間/日
	運転回数	5回/日
	運転日数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の場合	100%

※日本産業規格 JIS C9921-1より

※環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としています。

アフターサービス

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(P8) をご確認ください。
それでも異常があるときは使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
- 製品と保証書・お買い上げレシートを準備し、下記の
お問い合わせ先か販売店にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代

修理に使用した部品および補助材料代です。

保証書

保証書は記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

《保証期間中》

保証書の内容に従って修理いたします。

《保証期間が過ぎている場合》

修理すれば使用できる場合には、
ご希望により有料で修理させていただきます。

※場合によっては修理できない場合もございます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しております。

※補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口・修理窓口のご案内

お取扱い・修理に関しては販売店へご相談ください。

※販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は下記の各お問い合わせ先にご相談・お問い合わせください

お客様の個人情報の 取り扱いについて

ご提供いただいたお客様の個人情報は、ご意見・ご質問への回答および弊社のお客様サービス向上のために利用させていただきます。ご質問の内容によりましては、適切な回答のためエディオングループ、および関係会社に情報を提供する場合もございます。その他、ご提供頂いたお客様の個人情報はエディオングループ個人情報保護方針に基づいてお取り扱いいたします。

エディオングループ個人情報保護方針 <https://www.edion.co.jp/privacy>

お問い合わせ先

～製品に関するお問い合わせ～

エディオンお客さま相談センター



受付時間：月曜日～金曜日
9:30～18:30（土日祝・年末年始除く）

0570-07-0557

有料

※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。※所在地・電話番号・受付時間等につきましては、変更になる場合がございます。

（2025.3月時点）

～修理に関するお問い合わせ～

家電の119番



受付時間：月曜日～日曜日
9:00～19:00（年中無休）

0570-06-0119

有料

※年末年始に関しては受付時間が変更となる場合がございます。※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いします。

（2025.3月時点）



愛情点検

●長年ご使用の扇風機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源を入れても作動しない。
- 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音がする。
- モーター部分が異常に熱かったりコゲくさいにおいがする。

ご使用
中止

事故の防止のため、
コンセントから電源
プラグを抜いて、
必ず販売店に点検を
ご依頼ください。